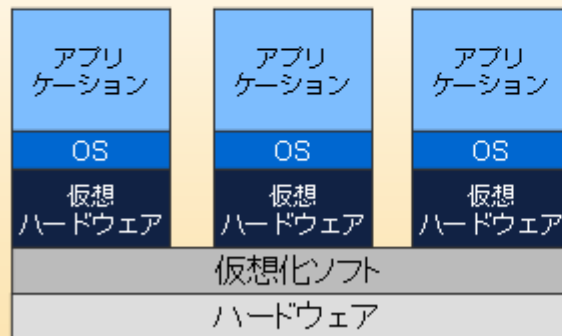


Microsoft Hyper-V Server 2008 R2 standard x 64

Hyper-Vとは、Microsoftが提供する**ハイパーバイザー型**の仮想化技術です。
ハイパーバイザー型仮想サーバーは、ホストOSを必要とせず、ハードウェアを直接制御でき仮想マシンの速度低下を最小限に抑えることができます。また、CPUやメモリなどのサーバーリソースを効率よく柔軟に管理できるのも**ハイパーバイザー型**の特徴です。

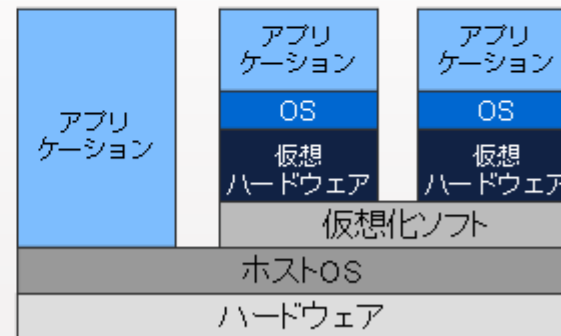
ハイパーバイザー型

ホストOSを経由しない為、仮想マシンの速度低下を最小限に抑えることができ、複数の仮想マシンを効率よく稼働させる事が可能です。



コンテナ型

ホストOS上のミドルウェアとして仮想化レイヤーのソフトが動作します。



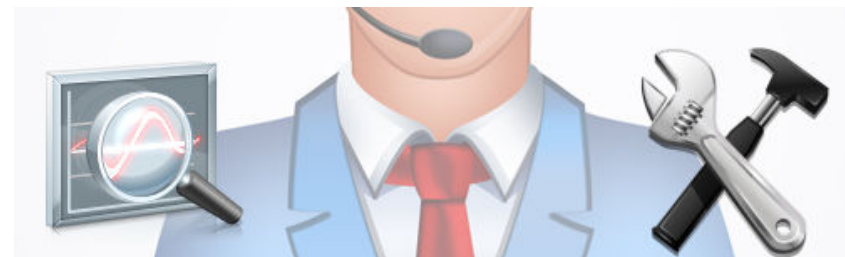


是非検討いただきたいお客様

- ・ 社内にサーバーがあるが、専任の担当者がいない。または辞めてしまった
- ・ 社内サーバーの火災や震災による対策に不安がある
- ・ 外出先や出先から社内データに安全にアクセスしたい
- ・ 社内サーバーのリプレイス時期が迫っている
- ・ 24時間365日稼働させる必要がある

✓ 設置は安全なデータセンター

サーバーは**安全な国内データセンター**に設置されています。耐震性はもちろんのこと、万が一の停電でもガスタービン発電機が稼働します。さらに、ファイヤーウォールや不正侵入防止装置（IDS/IPS）が設置されていますので**セキュリティ対策も万全**です。



ハードウェアの管理はすべて弊社にお任せください。
サービスや稼働するソフトウェアの監視対応は基本的にはお客様に行っていただきますが、「マネージドサービス」にお申込みいただくことで常時監視を受ける事が可能になります。

✔ 外出先から安全にアクセスできます

外出先から資料や見積書の確認などを、スマートフォンやタブレット、ノートパソコンなどから簡単にやりたい・・・
社内に環境を構築すると、専用の機器や、なにより専任の担当者がいないと運用が・・・
ノートパソコンにデータをコピーして持ち出せば、盗難や紛失のリスクが・・・
せっかく、スマホやタブレットなどが普及し便利になっても、社内の体制が追いつかない。



そんなときにも、このHyper-Vなら、すぐに安全に環境が構築できます。クライアントにVPNクライアントをインストールすれば、さらに安全にアクセスできます

✔ 社内サーバーのバックアップ先として

通常は社内サーバーで運用して、Hyper-V をバックアップ先として使用できます。万が一の時は、Hyper-Vに運用を切り替えて事業の継続が可能です。



✔ テスト環境など一時的な作業環境として

テスト環境や開発環境などは、構築も大変ですが、場合によっては、もとに戻す必要がでできます。そんな場合でも、すぐに初期状態へ戻すことが可能です。テスト環境や一時的な開発環境に最適です。

✔ 24時間365日動作させるFX運用に

FXなどの運用では、24時間365日運用できる環境が必要です。タイミングを逃さないためには、何時でも、何処でもアクセスできる環境も必要となります。また、多くのFX自動売買ソフトはWindows対応であることが多いのもポイントです。